

初夏？の尾瀬でテント泊

山行日：5月11日(土)～12日(日)

コース

11日 松戸6:00＝外環自動車道＝関越自動車道＝沼田IC＝国道120・401号＝県道63・260号＝9:30
鳩待峠9:45 - アヤメ平 - 富士見峠 - 竜宮小屋 - 見晴キャンプ場 16:30

12日 7:00 見晴キャンプ場 - 竜宮十字路 - 至仏山荘 - 鳩待峠 11:00 = 沼田IC = 松戸 17:00

今回丸山LDより水芭蕉を観に行かないかいと誘われ、初めての尾瀬、以前テレビなどで観た水芭蕉が咲き誇る中の木道歩き、そんな軽いイメージで参加をした。

単なる木道歩きなら、重い登山靴は必要なく、トレッキングシューズで十分と勝手に判断、現地に到着してみたら、あらあら雪がたんまりあるではないか(汗)！こんなシューズで大丈夫だろうかと心配しながらハイキング？開始。いざ始めればアヤメ平に向かう結構な雪の斜面を登る、登山靴では無いため、踏ん張りが効かず、やっとの思いで富士見峠に到着。途中至仏山の全景が素晴らしい。



水芭蕉と至仏山



燧ヶ岳

今度は竜宮小屋に向かっての結構な下り、滑ること滑ること、転がらないように全身に力を入れ下りたので普段の倍以上の疲れを感じた。

竜宮小屋からは雪の平面を後ろに至仏・前に燧ヶ岳と絶景を観ながら雪に隠れた木道の上らしきところを歩く。

途中A子さんは、木道の間に嵌り水の中にドボン、リーダーも先導頂くもこれまた水の中にドボン。

ひやひやの思いで見晴のキャンプ場へ到着。聞くところによると、小屋に宿泊している人は殆どおらず、テントを張っているのも我らとあと2張り、ホント静かなテン場であった。

テント設営後、さあ宴会の始まり。めいめいでお酒、おつまみを持ち寄る。鹿児島土産の絶品のきびなご、高価な焼酎、マグロの漬け等有り有り、近場の居酒屋よりメニュー豊富。仕上げはリーダーお手製のこれまた絶品のカレーライスを頂き、よもやま話をしながらほろ酔い気分宴会終了。各々テントに潜り込み就寝。

今回、筆者、今時の尾瀬を甘く見ていた関係で、シュラフは3シーズン用、雪の上で寝たので、酔いがさめ夜中寒いこと寒いこと(泣)、ダウン・アウターを重ね着して何とか寒さを凌ぐ。

翌日も最高の天気の中、木道の上らしきところを歩き鳩待峠に向かう。今度は後ろに燧ヶ岳、前に至仏山、所々に水芭蕉が咲いており、素晴らしい尾瀬を満喫。最後の鳩待峠に向かう上りは大変きつかった(泣)。

まだまだ雪もたんまりあり、事前の下調べ不足で準備も疎かであったが、初めての尾瀬、大いに堪能できた。

丸山LDのきめ細やかな心遣いに感謝するとともに、同行のメンバーにも楽しい時間を共有して頂いたことにお礼を言いたい。ありがとうございました。 記 Kazu 鈴木



ちょっと燧ヶ岳まで！（誰？）



和気藹々の宴会